

学校だより

地域とともにある学校

～三つの満足で「学校」大好き～

令和8年7月6日 No.3

《文責：校長（告本）》



いずみん

生徒会が「いずみんバザー」を開催しました！

7月1日(水)、生徒会が昼休みに「いずみんバザー」を開催しました。いずみんバザーは、児童生徒が「学習プリント」や「スリッパ並べ、靴のかかとそろえ」「健康観察」「図書室の本を借りる」などして貯めた「いずみんペイ」を使って、買い物ができるバザーです。

昨年度は、11月のいずみ交流文化祭で地域の皆様からバザー品をご提供いただき実施しましたが、今年度は生徒会の「みんなが頑張って貯めたペイを使える機会を増やしたい！」という思いからの提案で、7月と2月にもバザーを実施することにしました。また、7月と2月のバザーは、「児童生徒が考えて自分たちで提供できるもの」を商品にすることにしました。今回の商品は表のとおりです。



商 品	説 明
いろんな体験ができる券 (1枚30ペイ)	「ハーバリウム作り」「うちわに絵を描く」「シールの絵を描く」「手作り芳香剤作り」を、生徒会や教員業務支援員さんが先生となって昼休みに体験できる券
イニシャルを刺繍してもらえ券 (1枚30ペイ)	刺繍が得意な生徒から、ハンカチなどにイニシャルを刺繍してもらえ券(刺繍してくれた生徒にはペイが貯まります)
プラス1冊貸し出し券(1枚20ペイ)	商品名そのまま、図書室の本を1冊多く借りることができます。
いずみんプリプリシール (40ペイ)	学校のマスコットキャラクター「いずみん」などの立体シール。絵を描くのが好きな生徒の絵をシールにしました。(絵を描いてくれた生徒にはペイが貯まります)
いずみんの仲間たちカード (40ペイ)	「いずみん」の仲間達やライバルのキャラクターを児童生徒に募集したところ、たくさんの応募がありました。そしてそのキャラクター達をカードにしました。5枚1組ランダムで封入し、なんと 先生達のサイン入りスペシャルカード が当たりとして封入されています！(キャラクターを応募した児童生徒にはペイが貯まります。)
100円均一のお店で購入してきた文房具、おもちゃなど	昨年度のいずみ交流文化祭でのバザー品売上金を活用させていただきました。



今年度の学校教育目標に掲げている「主体性、自己有用感、調整力、責任感、郷土愛」を育むための活動を、生徒会が積極的に動いて実現してくれています。とても嬉しい限りです。バザー当日も、生徒会はレジ係としてみんなのために働いてくれました。お陰で、子どもたちのたくさんの笑い声と幸せな表情があふれる一日となりました。



11月8日(日)実施予定のいずみ交流文化祭では、昨年度に引き続き地域の皆様からバザー品の提供をお願いします。どうぞよろしくお願いいたします。もちろん、現金での購入も可能です。多くの皆様のご来校をお待ちしています。(裏面もあります⇒)



児童生徒が摘んだお茶を販売しています！

5月1日のお茶摘みで泉小中学校の子どもたちが摘んだお茶を、道の駅「秘境の里いずみ」で販売していただいています！これは、本校の保護者である坂田園さんにお茶を加工していただき、販売していただいているものです。なんと道の駅内に泉小中学校のコーナーを設けてくださっています。本当にありがたいことです。200グラム 1,080円です。子どもたちが描いた絵をラベルにしていますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

香りがいい、とってもおいしいお茶です！



伝統芸能を披露しました！

7月3日(金)、授業参観を行った後、保護者の皆さんと民生委員さん達へ伝統芸能「久連子古代踊り」「泉姫鬼山太鼓」を披露しました。本来であれば6月7日に行われる予定だった「平家いずみお茶まつり」で披露する予定でした。そのため、4月からお茶まつりに向けて、職員に加え久連子古代踊り保存会の方々や太鼓の先生方にご指導いただき、練習を積み重ねてきました。しかし、当日大雨の予報でお茶まつり自体が中止となったため、児童生徒は練習の成果を発表する場を失ってしまいました。児童生徒は、お茶まつり中止の報を聞いてがっかりと肩を落としていました。それから、発表できる日が来るのをウズウズして待ちました。

そしてやっと、発表できる日が来たのです。

保護者や民生委員さんが見守る中、張り詰めた緊張感の中で演目を披露した児童生徒達。披露後は、大きな拍手が鳴り響きました。

積み重ねてきた練習成果を発揮することができ、また一つ大きな達成感を味わった子どもたちでした。



小学生が植えた野菜が成長しています！

5月19日に小学生が植えた野菜達が、ぐんぐん成長しています。植えたのは、すいか、きゅうり、ゴーヤ、ピーマン、オクラ、パプリカ、とうもろこし、なすび、大葉、ミニトマト、さつまいもなどの野菜、そして花の苗です。

これらの野菜は、7月16日(終業式の前日)に収穫し、中学生がこの野菜を使って夏野菜カレーを調理し、全児童生徒と一緒に食べる予定にしています。これは6月の職員会議に生徒会がやってきて提案してくれた企画です。

自分たちが植えて育てた野菜を調理して食べる。まさに「主体性、自己有用感、調整力、責任感、郷土愛」に繋がる取り組みです。昨年度も行った企画ですが、この日ばかりは野菜が苦手な子どもも、モリモリと残さずに食べていました。おかわりする子どもたちばかりで、あっという間にカレーが無くなってしまいました。私もおかわりしたかったのですが、私の分のおかわりはありませんでした(涙)

今年の夏野菜カレーも楽しみです！！(子どもたちだけでなく職員も楽しみにしています！)

